



令和5年12月1日

鉾田・大洗広域事務組合  
管理者 岸田 一夫 様

鉾田・大洗広域事務組合  
新ごみ処理施設事業者選定委員会  
委員長 樋口 良之

新ごみ処理施設の整備・運営事業者の選定について（答申）

令和4年12月27日付け鉾大広諮問第1号において当委員会に諮問された事項について、最優秀提案者を選定したので、下記のとおり答申いたします。

記

1 選定の結果

次のとおり、しろグループを最優秀提案者を選定いたします。

受付グループ名		配点	しろグループ
総合評価値		100点	78.78点
内 訳	事業提案に関する得点	60点	38.78点
	入札価格に関する得点	40点	40.00点

2 審査の内容

別紙のとおり報告いたします。

## 1 委員の構成

区分	氏名	所属
委員長	樋口 良之	国立大学法人 福島大学 教育研究院教授（共生システム理工学類）
委員長職務代理者	市毛 優	高萩市代表監査委員
委員	鬼沢 良一	銚田市環境経済部長
委員	関 清一	大洗町副町長

## 2 委員会の開催経過

日程	内容
令和4年12月27日（火）	第1回委員会 （委員会の運営、事業概要、発注方式（事業者の選定方法）、事業者募集資料に関する協議）
令和5年1月30日（月）	第2回委員会 （事業者募集資料に関する協議）
令和5年3月27日（月）	第3回委員会 （事業者募集資料に関する協議）
令和5年11月1日（水）	第4回委員会 （提案書の基礎審査、ヒアリング確認事項の意見交換）
令和5年11月28日（火）	第5回委員会 （提案書に関するヒアリング、提案書の定量化審査、開札、入札価格の定量化審査、総合評価値の算定、最優秀提案者の選定、審査講評の審議）

## 3 審査の結果

1 グループから提出された提案書等を審査し、最優秀提案者として、しろグループ（代表企業：日立造船株式会社 東京本社）を選定しました。グループの構成及び審査の結果は、以下のとおりです。

## 【グループ構成】

受付グループ名	しろグループ
企業グループ名	日立造船グループ
構成員（代表企業）	日立造船株式会社 東京本社
構成員	Hitz 環境サービス株式会社 株木建設株式会社 茨城本店 株式会社大貫工務店 株式会社エコシア

(1) 提案書の定量化審査

提案書の定量化審査は、落札者決定基準に基づき、提案内容について厳正に審査し、得点化を行いました。提案書の定量化審査の結果は、表1のとおりです。

表1 提案書の定量化審査結果（事業提案に関する得点）

審査項目			No.	配点 (60点)	得点
大	中	小 細目			
1 事業方針に関する事項				<b>2点</b>	<b>1.38</b>
		(1)本事業の実施方針	1	2点	1.38
2 設計・建設工事及び運営・維持管理に関する事項				<b>46点</b>	<b>29.95</b>
(1)循環型のまちづくりに寄与できる施設				<b>7点</b>	<b>4.44</b>
	ア	資源化 ① 資源化量、残渣量	2	2点	1.25
	イ	意識啓発 ① 見学者対応及び環境学習計画	3	2点	1.50
	ウ	景観 ① 周辺環境に融和するデザイン	4	3点	1.69
(2) 周辺環境における環境負荷の低減が可能となる施設				<b>8点</b>	<b>5.00</b>
	ア	環境保全 ① 公害防止基準を満足するための取組み	5	2点	1.50
	イ	環境負荷低減 ① 地球温暖化対策	6	2点	1.00
	ウ	エネルギーの有効活用 ① 省資源、省エネルギー、発電効率及び余剰電力量	7	4点	2.50
(3) 安全、安心を確保し、安定処理が継続できる施設				<b>31点</b>	<b>20.51</b>
	ア	信頼性、安定稼働 ① 処理システムの信頼性	8	5点	3.75
		② 基本性能の維持及びメンテナンス	9	4点	3.00
		③ 日常の運営・維持管理	10	3点	1.88
		④ トラブルの未然防止及び事後対策	11	3点	2.06
	イ	災害への備え ① 災害時の安全確保	12	3点	1.50
		② 火災・爆発対策	13	3点	1.50
	ウ	配置動線計画 ① 屋外配置動線計画	14	2点	1.38
		② 屋内配置動線計画	15	3点	2.06
	エ	設計・施工 ① 施工計画	16	2点	1.50
	オ	運営・維持管理 ① 組織体制・人員配置	17	3点	1.88
3 事業計画に関する事項				<b>12点</b>	<b>7.45</b>
(1) 経営計画・事業収支計画				<b>3点</b>	<b>1.69</b>
	ア	事業収支/継続性担保 ① 経営計画及び事業収支計画策定の考え方	18	3点	1.69
(2) リスク管理方法				<b>2点</b>	<b>1.38</b>
	ア	リスクの管理及び対処方法 ① リスクへの対処方法に関する考え方	19	2点	1.38
(3) 地域貢献				<b>7点</b>	<b>4.38</b>
	ア	地域経済及び地域社会への配慮 ① 地元企業の活用と地元雇用	20	4点	2.50
		② 地域への社会貢献	21	3点	1.88
<b>合 計</b>			<b>—</b>	<b>60点</b>	<b>38.78</b>

## (2) 入札価格の定量化審査

提案書の定量化審査の終了後、組合にて開札を行い、入札金額が予定価格を超えていないことが確認されました。落札者決定基準に定める入札価格の得点算定式に基づき、入札金額の得点化を行いました。入札価格に関する得点化の結果は、表2のとおりです。

なお、予定価格は29,988,200,000円(税込)、入札書比較価格は27,262,000,000円(税抜)でした。

表2 入札価格に関する得点化の結果(入札価格に関する得点)

受付グループ名	配点	入札価格(税抜)	入札価格に関する得点
しろグループ	40点	27,262,000,000円	40.00点

## (3) 総合評価値の算定

提案書に関する技術得点、入札価格に関する得点を加算して、表3のとおり総合評価値を算定しました。

表3 総合評価の結果(総合評価値)

受付グループ名	提案書に関する技術得点 (A)	入札価格に関する得点 (B)	総合評価値 (A) + (B)
しろグループ	38.78点	40.00点	78.78点